

或問

朱
書
印

編集後記

『或問』第32号をお届けします。論考が11編、新刊紹介1編、翻訳資料等が2編収められています。内容的には歴史学、思想史、科学史、辞書史の他に文学に関するものも2篇収録しました。寄稿された皆さん、ありがとうございました。

表紙は、『中国公教美術』（1950）より宗教画を2点拝借しました。「最後の晚餐」と「キリスト誕生」なのですが、お分かりでしょうか。「公教」は、つまりカトリック教のことで、中国では「天主教」が一般的ですが、「至一、至聖、至公」から「公教」とも言います。内田慶市氏が中国の古本サイト「孔夫子」で購入した本書は、ドイツ滞在の中国人神職者による宗教画集で、西洋の「聖像画」を中国風に描き直したものです。一種の「翻訳作品」と言えましょう。このような宗教の本土化の努力を反映する書物は数多く出版されており、内田慶市・柏木治による『東西文化の翻訳：「聖像画」における中国同化のみちすじ』（関西大学出版部、2012）もこの題材を扱う一冊です。

「文化」はcultureの訳語で、「ある民族、人間集団が産み出し、習得し、伝えていく生活様式・風俗・習慣・言語・思想・芸術などの総体をさす」と定義されています。「ある民族」のものが宗教の力を借りてグローバルなものになっていく例が実に興味深い。

本書の解説文はドイツ語になっていますが、近々中国語に訳出し、公刊しようと内田氏が意気込んでいます。ご期待ください。

次号は2018年6月半ば頃を締め切りとしたいと思います。皆様のご寄稿を心待ちにしております。

第32号編集担当：沈国威（2017.12.30）

執筆者一覧

松浦 章	（関西大学）
劉 平	（復旦大学）
崔 学森	（大連外国語大学）
王 麗娟	（浙江財経大学）
仲 玉花	（北京外国語大学）
李 晶鑫	（関西大学）
崔 惠善	（関西大学）
王 雪	（嘉興学院）
朱 田雲	（復旦大学）
李 凱航	（同志社大学）
陳 静静	（北海道大学）
郭 玉紅	（北京外国語大学）
沈 国威	（関西大学）
竹越孝/陳曉	（神戸外国語大学）
齊燦/余雅婷	（関西大学）

或問 第32号 2017年12月30日発行
WAKUMON No.32 (2017.12)

編集・発行：

近代東西言語文化接触研究会

代表者 内田慶市

E-mail: u_keiichi@mac.com

http://keiuchid.sakura.ne.jp

編集 沈 国威

E-mail: shkky@kansai-u.ac.jp

http://www2.itc.kansai-u.ac.jp/~shkky/

事務局：関西大学 文学部 内田研究室

ダイヤルイン 06-6368-3268

564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

郵便振替

口座番号：00950-4-314791

口座名称：近代東西言語文化接触研究会

発行 白帝社

171-0014

東京都豊島区池袋2-65-1

Tel. 03-3986-3271

印刷 遊文舎

頒価 1,500円